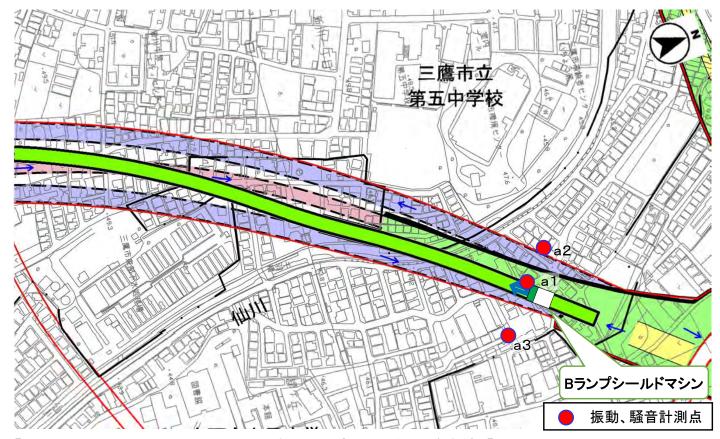


## 東京外かく環状道路 中央JCT 南側Bランプシールドトンネル工事振動・騒音計測結果のお知らせ

### 【 10月17日(木) シールドマシン位置図】



【 10月17日(木) 7:30~17:00 振動·騒音計測結果(確定値)】

	a1		a2		аЗ	
	停止中 最大	掘進中 最大	停止中 最大	掘進中 最大	停止中 最大	掘進中 最大
振動レベル L <sub>10</sub> (dB)	41	43	33	35	31	38
騒音レベル L <sub>A5</sub> (dB)	55	56	51	53	49	57
低周波レベル L <sub>50</sub> (dB)	75	68				
低周波レベル L <sub>G5</sub> (dB)	76	76				

- ※振動レベル、騒音レベル、低周波レベルの測定はシールドマシン通過時にその直上付近で実施しています。 計測点はシールドマシン中心および影響範囲端部を基本とし、事業用地や公道などで実施しています。
- ※ 上表は、特異値(例:大型車両通過に伴う振動、緊急車両サイレンなど)を除外した数値を示しています。

【振動レベルL10】振動レベルをある時間測定したとき、全測定値の大きい方から10%目の値をL<sub>10</sub>と表します。

【騒音レベル LA5】騒音レベルをある時間測定したとき、全測定値の大きい方から5%目の値をLA5と表します。

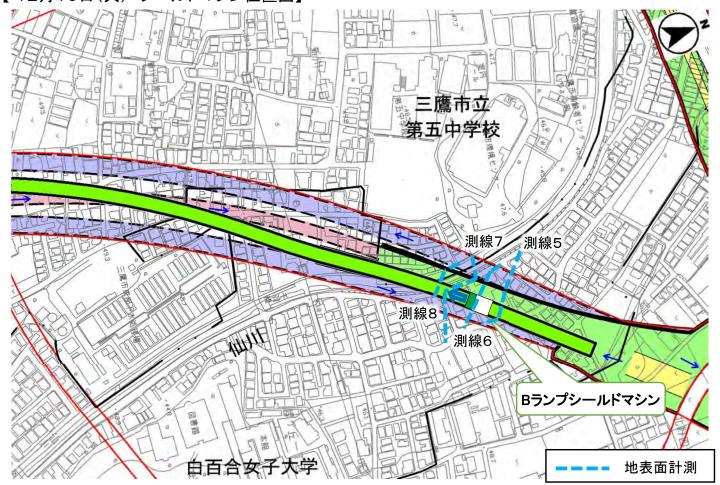
【低周波レベルL50】 1~80Hzの周波数範囲内をある時間測定したとき、全測定値の中央値をL50と表します。

【低周波レベルLas】 1~20Hzの周波数範囲内をある時間測定したとき、全測定値の大きい方から5%目の値をLasと表します。



# 東京外かく環状道路 中央JCT 南側Bランプシールドトンネル工事 地表面計測結果のお知らせ

### 【 12月10日(火) シールドマシン位置図】



【12月10日(火) 地表面変位計測結果】

測線	基準日	最大傾斜角 (rad)	最大鉛直変位 (mm)	
測線5	令和6年10月15日	0.1/1,000	+1	
測線6	令和6年10月25日	0.0/1,000	-1	
測線7	令和6年11月 7日	0.2/1,000	-2	
測線8	令和6年11月15日	0.0/1,000	-1	

#### ※最大傾斜角は、計測地点間の傾斜角の最大値を示しています



※家屋に影響を与えない地盤変位の目安は、地表面傾斜角 1/1,000 rad 以下となります。

「建築学会小規模建築物基礎設計の手引き1998 年」の 記載を参考に設定しています。